

報道関係者各位



# 全ての世代で考えたい、“もしもの備え” 『デジタル整理ガイド 2025』配布開始

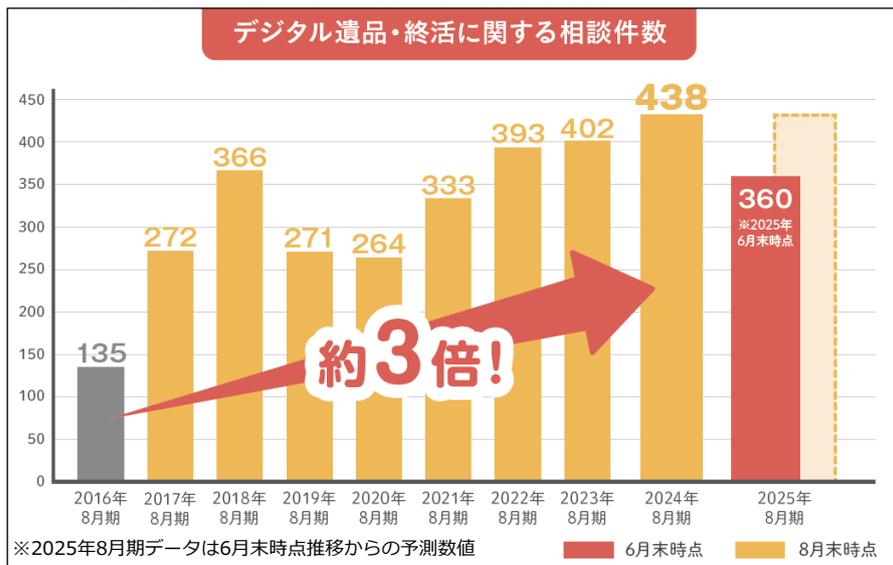
家族・大切な人のために、今から始めるデジタル終活



by 日本PCサービス

デジタル機器の設定・トラブル解決を行う日本PCサービス株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：家喜 信行、証券コード：6025、以下「当社」）は「デジタル遺品」に関するパソコンやスマホのトラブル相談の増加を受け、全ての世代で行うべきデジタル機器やデータの管理・整理術をまとめた『デジタル整理ガイド 2025』を2025年8月14日（木）より無料配布します。ガイドはPCホスピタル公式サイトでダウンロード可能な他、一部店頭でも順次配布を予定しています。

【背景】当社は“デジタルの総合病院”として、あらゆるデジタルのお困りごとを解決する独立系の企業です。全国約400の訪問・持込店舗インフラを構築し、最短即日で年間42万件以上の修理・トラブル解決を行っています。スマホ・パソコンが生活の必需品となる中、「デジタル遺品」に関する相談件数は年々増加傾向にあります。これからの社会課題の1つとも言われ、デジタル機器を活用している世代の高齢化やデジタル資産の増加に伴い、誰もが「デジタル遺品」のトラブルに遭遇する可能性があります。そこで高齢者だけでなく、全ての世代が“もしもの備え”として行うべきデジタル整理のポイントをガイドにまとめました。



※当社に寄せられる相談内容をもとに、デジタル整理のポイントをまとめたガイドを毎年発行。今年は全世代向けに内容を刷新。

## 【デジタル機器の急速な普及により、世代を問わず準備をしていることが重要】

デジタル資産の増加にともない  
デジタル終活の必要性も高まっています



スマホ・パソコン  
日常で  
当たり前利用



オンライン化  
写真や資産・金融など  
情報のデータ化



デジタルコンテンツ  
定額課金制などの  
有料サービス

あなたの死後、デジタルデータはどうしたいですか？  
放置すると予期せぬトラブルに！

「何から始めればいいのかわからない」「知ってはいるけど面倒」といった理由から放置されがちなデジタル整理ですが、スマホなどの普及・月額サービスやネットバンキングなど便利なサービスの利用が増加する中、ご自身やご家族が利用している内容を把握できていない場合、トラブルに遭遇する可能性が高まります。誰もが「デジタル遺品」のお困りごとを抱える当事者になり得るため、世代や年齢に関係なくデジタル整理をする必要性が高まっています。

いざという時に「契約していたサービスが解約できない」「デジタルデータ・デジタル資産を見つけることができない」など、ご家族や大切な方が困る場面を少しでも減らすため、事前準備・最新情報の更新と共有が重要です。

PCホスピタル『デジタル整理ガイド 2025』のダウンロードはWebページへ

<https://www.4900.co.jp/service/memento.php>

【多くの「これが知りたい」をデジタル整理ガイドで知ることができる】

**当社に寄せられたお困りごと**

デジタル遺品で多いお困りごとは「パスワード解除」です。次いで、故人のパソコンを継承したが再設定がうまくいかない、データを取り出してほしいといった問い合わせが増加しています。

<p><b>1 パソコンのパスワード解除</b></p> <p>父の遺品のパソコンのパスワードがわからない。また、中に入っているデータを、母親が確認しやすい状態に整理してほしい。</p> <p>故人のパソコンを破棄したいが、パスワードがわからず中身が見られない。データを消してから破棄したい。</p> <p>家族で使っていたパソコンに亡くなった父のアカウントがあるが、パスワードがわからず放置している。管理者も父になっているため変更したい。</p>	<p><b>281件</b></p>
<p><b>2 パソコン継承後のトラブル</b></p> <p>事例 パソコンの動作が遅い。亡くなった主人と一緒に買ったものなので、今後も使えるように一度見て欲しい。</p>	<p><b>18件</b></p>
<p><b>2 データ復旧・救出希望</b></p> <p>事例 パソコンのデータが破損しており、その中に契約に関する重要なメールが含まれているため、データを復旧して内容を確認したい。</p>	<p><b>18件</b></p>

※2024年9月～2025年6月末 日本PCサービス調べ

整理「してなかった人」と「していた人」の違い **ご家族の負担**が変わってきます！

**整理してなかった**

✕

- ▶ご家族・関係者の負担が大きい
  - パスワードが不明で、スマホやパソコンのロック解除ができなかった
  - 写真やファイルの整理に数ヶ月かかり必要な情報がすぐに確認できなかった
  - 定額サービスの課金がそのまま継続され不要な出費が発生
- ▶プライバシーの問題
  - 写真やメッセージ、検索履歴などを見せたくない個人的な情報の扱いに悩んだ
- ▶資産が失われるリスク
  - ネット銀行の残高や仮想通貨にアクセスできず資産が凍結された

故人の希望に沿わない対応になる可能性が出てくる

**整理していた**

○

- ▶ご家族・関係者の負担軽減
  - 写真・動画・大切なファイルをすぐに、確認・共有できた
  - 定額サービスの契約変更や解約がスムーズにできた
- ▶プライバシー保護
  - 不要なデータや個人的なファイルは生前に削除済み
  - 見られたくない情報を整理し家族が戸惑うことがなかった
- ▶資産の継承が円滑
  - ネット銀行や仮想通貨のアカウント情報を残していた

迷うことなく手続きを進められ、故人の思い出も大切に保存できる

**デジタル整理は自分自身の現状を知ることから**

デジタル整理ガイドは、自分自身の現状を「セルフチェックシート」で確認できる他、「デジタル資産メモ」を活用することで“デジタル環境の見える化”につながります。必要のあるデータや情報と、不要なものの切り分けもできるため、ガイドを活用して自身の状況整理やご家族・大切な方と認識を共有しましょう。

- **利用中サービスの 把握・共有**
- **写真・データの 整理**
- **契約・パスワード・ログイン情報の管理**
- **デジタルデータに関する 意思表示**

**PCホスピタル デジタル遺品サポートサービスについて**

故人のパソコンに写真や遺書、大切な書類データがないか確認したい、故人から引き継いで使用したいが設定がわからないなど、「デジタル遺品」のお困りごとを解決します。株やFXの取引・借入れがあった場合、放置していると金銭的な損失が発生することもあります。ご自身で対応できない場合は、早めに専門家に相談ください。尚、生前データ整理に伴うデジタルのお困りごとともご相談承ります。



**【参考】当社に寄せられた相談例**

**パソコンのパスワード解除・資産の確認**

親族が亡くなり遺品のパソコンにパスワードがかかっている状態でログインできない。暗号資産のデータがあると思うので確認したい。

**思い出の詰まったパソコンの修理**

パソコンの動きが悪い。亡くなった息子と一緒に買い物し、設定してくれた思い出のパソコンなので修理して使用していきたい。

**故人のパソコンの継承・再設定**

亡くなった主人が使っていたパソコン。顔認証のため開くことができない。初期化して、また使えるようにしてほしい。

**デジタルデータの生前整理サポート**

終活に使う顔写真をアップロードしたいが拡張子やピクセル、名前などが指定されている。どのようにすればよいのか教えてほしい。

**デジタル整理ガイド 2025**



ダウンロードはこちらから(無料)

PCホスピタル『デジタル整理ガイド 2025』のダウンロードはWebページへ

<https://www.4900.co.jp/service/memento.php>

日本PCサービス株式会社 (証券コード: 6025)

スマホ、PCで困ったら、デジタルの総合病院。ONE-STOP DIGITALHOSPITAL

代表者: 代表取締役社長 家喜 信行 設立: 2001年9月 資本金: 3億6005万円 所在地: 大阪府吹田市広芝町9-33

事業内容: IT機器の修理・設定・トラブル解決・定額会員サービス

日本PCサービス: <https://www.j-pcs.jp/>

PCホスピタル: <https://www.4900.co.jp>

スマホホスピタル: <https://smahospital.jp/>

リリースに関するお問合せ

日本PCサービス株式会社 PR担当: 広報・ブランディング推進室

TEL: 06-6734-4985 Mail: [prior@pc-service.jp](mailto:prior@pc-service.jp)

※記載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。本文中では™、®マークは表記しておりません。